

# ELGARD

## エルガード通信

2008年3月号

【発行】日本エルガード協会広報委員会  
(事務局)東京都千代田区六番町6-28  
住友大阪セメント(株)建材事業部内  
TEL03(5211)4756 FAX03(3221)5183  
office@elgard.com

### 技術講習会2008開催について

事務局 大野 卓



平成19年度の事業もイベント関係は全て終了し、各委員会では、今年度のまとめに入っていることと思います。

平成15年度からスタートした技術講習会も、次年度の開催で2巡目を終了します。

平成18年度開催の技術講習会(東京・大阪・名古屋)は、全て百名超の盛況でしたが、今年度(高松・仙台・金沢)は、初開催の高松(JCI四国支部共催で140名超)以外は、70名程度の受講者で、集客目標の各会場百名超には残念ながら届きませんでした。

地方都市での開催の難しさを再認識した次第です。

高松の事例を見るまでもなく、地元関連団体との連携は、集客に大きく影響します。

そして、会員によるPR活動は、無くてはならないファクターです。

次年度の開催予定地区は、札幌・新潟・広島であり、まだまだ電気防食市場が見込める地域ですので、集客活動に工夫を施すことにより、成果を挙げたいと考えています。

まずは、会員各位を通じた友達の輪を広げていき、地元関連団体との連携を模索したいと思います。

在京の会員から、支店の関係部署の方をご紹介いただき、事務局が、より積極的に情報収集し、地域密着型の講習会を目指します。

会員諸兄のこれまでのご協力・ご支援に感謝申し上げますと共に、次年度のご協力・ご支援を、改めてお願い申し上げます。

### 平成19年度第3回理事会の報告

平成19年度第3回理事会が開催され、メンテナンス・テクノショー2007出展(案)等について審議されました。また、創立以来初の大阪開催でした。

#### 開催日時など

開催日時：平成19年8月3日(木)15時30分～17時

開催場所：大阪住友クラブ 2F第1会議室

出席者：茂田会長、今村副会長、佐野理事、柳田理事、正田理事、渡辺理事、小袋監事、内藤技術委員長、事務局

#### 決議事項

下記報告事項は了承されました。

第1、2回理事会議事録の確認書面理事会承認事項「役員改選の件」の確認

1. 第7期定時総会議事録の確認

2. 認定試験合否判定の件

下記審議事項は承認されました。

3. 電気防食がASRに及ぼす影響(材料学会委託追加費用)の件

4. メンテナンス・テクノショー2007出展の件

以下の報告がありました。

5. 各委員会報告

### 第二次交通戦争・なぜ日本で死者が減らないか

蒔田 實



NHKスペシャル 平成2年4月14日に表題の討論番組があった。我が国では交通事故での死亡率が先進諸国に比較して高いのは何故か、自動車産業関係者、救急医療関係者、道路管理者などにより総合的な討論が行われた。輸出車にあるドアの補強が付けられていないなど、国内販売の車に問題があるのではないが、事故の負傷者を救急車で折角搬送しても病院をたらい回しにされ、結果として救命出来ない医療体制が問題ではないか。これら二点に焦点が集中したが、道路の設計、管理も問題とされた。実は、世間あまり知られていなかったが、当時高速道路でスリップ事故が発生し易い箇所があることが、一部道路関係者で問題とされていた。しかし、この番組ではこの点についての深い追求はなされず、内心ホッとした関係者は多かったと思われる。

**スパイクタイヤ使用の禁止** NHKスペシャルが放送された同じ年の、平成2年6月27日に、スパイクタイヤによる粉塵の発生防止に関する法律が公布された。これはスパイクタイヤによる粉塵公害が目に見える状況になってきたからで、これ以前に、札幌市、仙台市ではすでに、スパイクタイヤの市内への乗り入れを禁止していた。先の交通事故による死者が多いことが問題とされ、その上事故の発生を抑制するためのスパイクタイヤの使用が禁止されるとなると、別の対策の確立が急務となった。

**排水性舗装の普及** 建設省土木研究所では、スパイクタイヤの禁止への対応のために、排水性舗装の開発研究が進められていた。先のNHKスペシャルの放送直後から、排水性舗装についての関心が高まり、高速道路への適用を中心に実用化が進められた。路面に雨水が溜まらずにスリップし難いばかりでなく、先行車のたてる水煙(スモーキング)が無いことで視界が確保出来ることが、高速道路への急速な展開へとなっていった。しかし、土木研究所の当初の目論見であった、スパイクタイヤの使用禁止に伴う雪氷路面への対策としての利用は、決して達せられるものでなかった。

**凍結防止剤の利用** 北海道など寒冷地ではスパイクタイヤの禁止後、スリップ事故が多発し雪氷路面对策が急務となった。結果として、凍結防止剤の利用が急増し、平成2年に比較して現在ではその使用量は、およそ60倍になっていると予測される。主な凍結防止剤は、NaCl、CaCl<sub>2</sub>など塩化物で、コンクリート構造物への影響を考慮しなければならない。

**コンクリート構造物劣化の懸念** 欧米のコンクリート構造物の塩害と言えば、主として凍結防止剤によるものである。例えば、昨年9月に崩落事故をおこしたカナダのコンクリート橋は、1970年に建設されたもので、崩落の原因は凍結防止剤による鉄筋腐食によるものであった。凍結防止剤が多量に利用し始めて20年も経ていない我が国では、凍結防止剤による塩害は顕在化していないが、40年を経ずして崩落したカナダの橋梁の例からすれば、近い将来、我が国でも同様のことが必ずや生ずると考えるべきである。

**荒廃する日本への懸念** 我が国のコンクリートの塩害といえば、これまで主として沿岸地域の問題で、地域的に限定されていた。しかし、凍結防止剤の散布地域は、山間部を含めるとほぼ全国的な広がりとなる。これまでの沿岸部における飛来塩分に加え、全国的な広がりを持つ凍結防止剤の影響を考えた時、まさに荒廃する日本が見えてくる。問題が顕在化する前の今から、早急に適切な対応を講ずべきであろう。

### 平成19年度第4回理事会の報告

平成19年度第4回理事会が開催され、第8期定時総会議案書(案)等について審議されました。

#### 開催日時など

開催日時：平成20年2月22日(金)15時00分～17時

開催場所：本社 2F204会議室

出席者：茂田会長、手塚副会長(交代)、佐野理事、柳田理事、正田理事、渡辺理事、小袋監事、事務局

#### 決議事項

下記報告事項は了承されました。

6. 第3回理事会議事録の確認

下記審議事項は一部修正を条件に承認されました。

7. 第8期定時総会議案書(案)の件

### 技術講習会2007実施報告

9月・10月・11月と3カ月連続で、技術講習会を、高松・仙台・金沢で開催しました。

#### 高松会場

開催日時：平成19年9月7日(金)13:30～17:30

開催場所：ウェルシティ高松

記念講演：「コンクリート構造物の長寿命化の本質 - 環境の観点から -」

堺 孝司教授(香川大)

話題提供：「人が育つ大学を目指して」

岡村 甫学長(高知工科大)

出席者数：148名

#### 仙台会場

開催日時：平成19年10月12日(金)13:30～17:30

開催場所：エルパーク仙台

記念講演：「コンクリート構造物のマネジメント技術」

久田 真准教授(東北大)

話題提供：「安全で安心な生活を支える社会資本のあり方について」

福手 勤教授(東洋大)

出席者数：73名

#### 金沢会場

開催日時：平成19年11月27日(火)13:30～17:30

開催場所：KKRホテル金沢

記念講演：「鉄筋コンクリートのマクロセル腐食」

宮里 心一准教授(金沢工大)

話題提供：「安全で安心な生活を支える社会資本のあり方について」

福手 勤教授(東洋大)

司会&話題提供：「北陸の電気防食事例紹介」

鳥居 和之教授(金沢大)

出席者数：70名

### メンテナンス・テクノショー2007出展実施報告

事務局

平成19年11月6日から9日までの4日間、東京国際展示場にて、メンテナンス・テクノショー2007 社会資本ストック維持管理コーナーに、日本エルガード協会の展示ブースを出展しました。

#### 運営体制

**実行委員会** 委員長 佐野(東洋建設)  
副委員長 小袋(日本防蝕工業)  
委員 大久保(ショーボンド建設)  
真劔(住友大阪セメント)  
高橋(エステック)

ブース設計・製作 外部委託

配布資料印刷 外部委託

受付嬢 外部委託

#### 集客数他

会場への来場者は33,504名(前年33,212名)だったそうですが、我がブースへの来場者は、身内を含め、150名程度でした。

### 第4回JCPEコンクリート電気防食管理技術者

#### 登録者名簿

ピーシー橋梁株式会社	07A00-01G	永田 伸幸
株式会社ビー・エス三菱	07A00-03G	葛西 淳
株式会社エステック	07A00-04G	佐藤 善孝
株式会社エステック	07A00-05G	石田 真司
株式会社エステック	07A00-06G	高橋 秀夫
株式会社エステック	07A00-07G	高橋 秀
株式会社エステック	07A00-08G	片山 泰宏
株式会社エステック	07A00-09G	岡森 高夫
株式会社ナカボーテック	07A00-11G	川島 誠
株式会社ケミカル工事	07A00-12G	熊澤 芳洋
株式会社ケミカル工事	07A00-13G	湯前 成利
株式会社ケミカル工事	07A00-14G	菅野 幹男
住友大阪セメント株式会社	07A00-15G	鹿島 篤志
日本防蝕工業株式会社	07A00-16G	黒木 大輔
日本防蝕工業株式会社	07A00-17G	小泉 文人
株式会社SNC	07B00-18G	羽山 稔
株式会社SNC	07B00-19G	箱崎 裕司
株式会社SNC	07B00-20G	吉田 直彦
株式会社SNC	07B00-21G	段村 文紀
株式会社SNC(株)江藤組	07B00-23G	城野 修二
株式会社SNC(株)江藤組	07B00-25G	朝部 修
株式会社SNC(株)江藤組	07B00-26G	井手 正浩
株式会社SNC(有)ファステム	07B00-27G	満森 武士
株式会社SNC(有)ファステム	07B00-28G	杉田 初男
株式会社SNC(有)吉田メテナス	07B00-29G	吉田 晋
株式会社SNC(有)有限会社 創)	07B00-30G	玉城 優二
株式会社ニューテック康和	07B00-33G	清水 昭彦
株式会社ビー・エス三菱	07B00-34G	土井 政治
株式会社ビー・エス三菱	07B00-36G	和地 高弘
株式会社ビー・エス三菱	07B00-38G	藤田 大輔
株式会社ビー・エス三菱	07B00-39G	日山 善博
株式会社ビー・エス三菱	07B00-40G	田中 寛規
株式会社ビー・エス三菱	07B00-41G	岩井 利裕
株式会社富士ビー・エス	07B00-44G	篠原 貴
株式会社エステック	07B00-45G	山本 靖幸
株式会社エステック	07B00-47G	真鍋 拓吾
株式会社エステック	07B00-48G	亀井 隆
株式会社エステック	07B00-49G	岡田 健太郎
株式会社エステック	07B00-50G	松居 良美
株式会社ケミカル工事	07B00-52G	西本 光次
株式会社ケミカル工事	07B00-53G	澤村 通
株式会社ケミカル工事	07B00-54G	田中 道成
株式会社仲田建設	07B00-55G	大野 智恵
株式会社仲田建設	07B00-56G	加藤 宏一
株式会社仲田建設	07B00-57G	杉田 哲郎
住友大阪セメント株式会社	07B00-58G	大場 十吾
住友大阪セメント株式会社	07B00-59G	長阪 郁夫
日本防蝕工業株式会社	07B00-62G	伊藤 忠胤
日本防蝕工業株式会社	07B00-63G	小形 宏一
ショーボンド建設株式会社	07B00-64G	堀 哲志
株式会社富士ビー・エス	07A00-66G	大城 敦

### 今後の協会行事日程

年	月	日	行事
20	4	3	第1回合同委員会
20	5	22	第8期定時総会

エルガ - ド通信に関する会員皆様のご意見をお寄せ下さい。